

都立新国際高校（仮称）開校に向けた専門家会議（第1回）

次 第

日 時 令和5年7月26日（水）
午後3時から午後5時まで

1 開会

2 委員紹介

3 座長の選出

4 議事

（1）都立新国際高校（仮称）の検討について（配布資料2～4）

（2）特色ある教育活動について

都立国際高等学校、都立立川国際中等教育学校・附属小学校の取組

（3）検討の視点について（配布資料5）

5 その他（配布資料6）

配 布 資 料

(資料1) 都立新国際高校（仮称）開校に向けた専門家会議委員名簿、同会議要綱

(資料2) 都立新国際高校（仮称）の設置について

(資料3) 都立高校を取り巻く社会情勢等の変化と都民のニーズ

(資料4) 国際色豊かな都立学校について

(資料5) 検討の視点について

(資料6) 今後の検討日程（予定）

【参考資料】

- 1 「新国際高校（仮称）設置に係る検討委員会報告書」（平成29年3月）
- 2 「都立新国際高校（仮称）基本計画検討委員会報告書」（平成31年3月）
- 3 「国際バカロレアの普及促進に向けた検討に係る有識者会議取りまとめ」（令和5年3月文部科学省）

【資料1 - 1】都立新国際高校（仮称）開校に向けた専門家会議

< 委員名簿 >

	職名	氏名	備考
学識経験者	東京学芸大学附属国際中等教育学校長	荻野 勉	
	上智大学言語教育研究センター教授 センター長	藤田 保	
	明海大学教職課程センター・地域学校教育センター教授	米村 珠子	
港区教育委員会 関係者	港区教育委員会事務局学校教育部教育指導担当課長	篠崎 玲子	
学校関係者	東京都立国際高等学校長	齋藤 直子	
	東京都立立川国際中等教育学校・附属小学校長	市村 裕子	

事務局	教育庁高校改革推進担当部長	猪倉 雅生	
	教育庁教育改革推進担当部長	根本 浩太郎	
	都立学校教育部都立高校改革企画調整担当課長	岐下 英男	
	都立学校教育部都立高校改革推進担当課長	稲村 理在子	
	都立学校教育部教育改革推進担当課長	横田 雅博	
	都立学校教育部施設調整担当課長	見目 充幸	
	指導部高等学校教育指導課長	信岡 新吾	
	指導部高校教育改革担当課長	小林 靖	
	グローバル人材育成部国際教育企画課長	軽部 智之	
	人事部人事計画課長	奥富 洋一	
	都立学校教育部高等学校教育課課長代理（教育改革推進担当）	高橋 顕子	
	都立学校教育部高等学校教育課指導主事	松井 健彦	

【資料1－2】都立新国際高校（仮称）開校に向けた専門家会議設置要綱

（設置の目的）

第1 世界を視野に新たな時代を切り拓いていく人材の育成に向けて、新国際高校（仮称）に求められる役割やその実現に向けた方策等について検討することを目的として、東京都教育委員会に都立新国際高校（仮称）開校に向けた専門家会議（以下「会議」という。）を設置する。

（検討事項）

第2 会議は、次に掲げる事項について意見交換し、その結果を報告書にとりまとめる。

- （1）新国際高校（仮称）の教育内容・方法に関すること。
- （2）教育課程に関すること。
- （3）その他検討を要すること。

（構成）

第3 会議は、学識経験者等、港区教育委員会関係者、東京都立高等学校関係者の中から、東京都教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が任命又は委嘱する者をもって構成する。

- 2 会議には座長を置く。
- 3 座長は、委員の互選により選任する。
- 4 座長は、会議を主宰し、会務を統括する。
- 5 会議に副座長を置き、座長は、委員のうちから、副座長を指名する。
- 6 副座長は、座長を補佐し、座長が不在のときには、その職務を代理する。

（設置期間）

第4 会議の設置期間は、会議が設置された日から令和6年3月31日までとする。

（庶務）

第5 会議の庶務は、東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課が担当する。

（意見聴取）

第6 会議は、必要に応じて委員以外の専門家等の意見を聴取することができる。

（会議及び会議記録）

第7 会議は原則として非公開で行うものとする。

- 2 会議要旨は、公開するものとする。

（その他）

第8
この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関する事項は別に定める。

附則

この要綱は、令和5年7月11日から施行する。

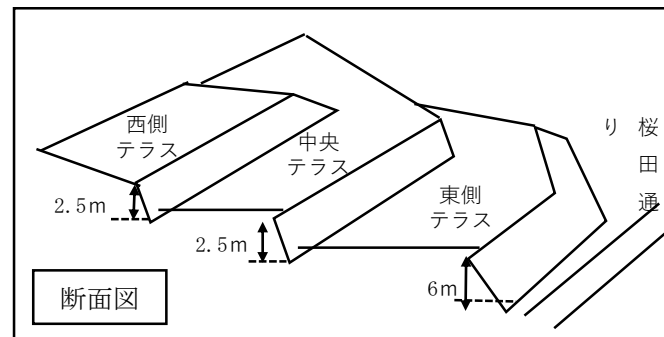
【資料2】 都立新国際高校（仮称）の検討について①

1 これまでの経緯

- ▶ 「都立高校改革推進計画・新実施計画」（平成28年2月）
- ▶ 「新国際高校(仮称)設置に係る検討委員会報告書」（平成29年3月）
- ▶ 「都立高校改革推進計画・新実施計画(第二次)」（平成31年2月）
- ▶ 「東京都教育ビジョン(第4次)」（平成31年3月）
- ▶ 「都立新国際高校(仮称)基本計画検討委員会報告書」（平成31年3月）

- 設置場所
港区白金二丁目（旧白金職員住宅跡地）
- 敷地面積 約20,000m²
- 最寄駅
東京メトロ南北線・都営三田線
白金高輪駅 徒歩3分

2 設置予定場所



【資料2】 都立新国際高校（仮称）の検討について②

「都立高校改革推進計画・新実施計画」（平成28年2月）抜粋

Ⅱ 生徒一人一人の能力を最大限に伸ばす学校づくりの推進

（1）国際色豊かな教育環境の整備

ア 新国際高校（仮称）の設置検討

国際高校の入学者選抜の応募倍率が高い状況を踏まえ、日本人としての自覚と誇りを備え、世界に通用する人材を育成するとともに、在京外国人等の教育ニーズにも応える都立高校として、都心部に帰国生徒や外国人生徒を受け入れ国際色豊かな学習環境を整備した新国際高校（仮称）の設置を検討します。

「都立高校改革推進計画・新実施計画（第二次）」（平成31年2月）抜粋

Ⅱ 生徒一人一人の能力を最大限に伸ばす学校づくりの推進

（1）国際色豊かな教育環境の整備

ア 新国際高校（仮称）の設置

豊かな教養と論理的思考力、高いコミュニケーション能力を有し、国際社会において他者と協調しながら課題解決に取り組むことができる人材を育成するため、新国際高校（仮称）の開設準備を着実に進めます。

新国際高校（仮称）においては、リベラル・アーツ教育や探究的な学習の充実等による幅広い教養を基礎として、海外の大学や教育研究機関等との連携を進めるとともに、アメリカをはじめとした海外大学への進学支援を行い、生徒がグローバルに進路を選択できる学習環境を整備します。

「東京都教育ビジョン（第4次）」（平成31年3月）抜粋

施策展開の方向性⑧

○豊かな国際感覚を醸成する都立学校の整備

世界に通用する人材を育成する学校として、「新国際高等学校（仮称）」の開設準備を進めます。

【資料2】 都立新国際高校（仮称）の検討について③

都立新国際高校（仮称）工事スケジュール（予定）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
設計	新築工事の基本設計 [Bar]	擁壁・造成工事の設計 [Bar]	新築工事の実施設計 [Bar]	グラウンド整備工事の設計 [Bar]				
擁壁・造成工事				[Bar]				
校舎・体育館・グラウンド工事					校舎・体育館工事 [Bar]		グラウンド工事 [Bar]	

擁壁工事着工予定 令和6年3月1日
 建築工事着工予定 令和8年2月1日
 完了予定 令和10年1月31日

※計画は今後変更となる可能性があります。